



退院後のリハビリ、 あきらめていませんか？

脳梗塞・脳出血などの脳血管疾患による麻痺、失語症や高次脳機能障害といった後遺症などに対し、
完全オーダーメイド・マンツーマンの自費リハビリサービスを提供いたします。



 脳梗塞リハビリセンター

店内配布用

『脳梗塞リハビリセンター』は

脳梗塞・脳出血などの脳血管疾患後遺症に

特化し「最短で最大」の改善を目指す

完全マンツーマン型の自費リハビリ施設です

プロによるリハビリで、後遺症をひとつ上の
ステージへステップアップ。日本初の「成果」に着目した
リハビリで”あきらめたくない“あなたを応援します



※旧プラン実施時

こんなお悩みをお持ちの方、ぜひご相談ください

退院後のリハビリが不安

発症してから随分経つけど
まだ改善するの？

職場復帰にむけて
不安がある

高次脳機能障害・失語症は
よくなるのか知りたい

しびれ、痛みが辛い

とにかく後遺症改善を
あきらめたくない

『脳梗塞リハビリセンター』が選ばれる3つの理由

ポイント1

ひとりひとりの症状や
目標に合わせた
オーダーメイドのリハビリ

10万回以上の施術経験をもとにリハビリ成果
を見える化し、改善までの期間と費用が明確
です



ポイント2

580時間以上の社内研修に
加え臨床経験・知識も豊富な
リハビリのプロがチームで対応

(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、鍼灸師、トレーナー)

技術向上のために研修センター等で日々、研
鑽を重ねています



ポイント3

1回120分、完全マンツーマンの
施設リハビリと、
日々の在宅課題で効果最大化

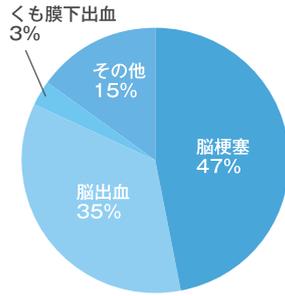
ひとりひとりの目標に向けて必要なリハビリ量
を提供します



ご利用者さまプロフィール

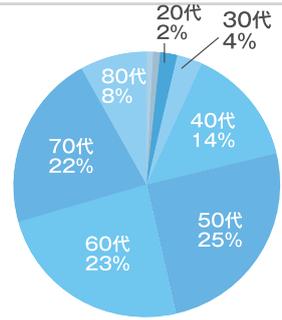
疾患名

85%が脳血管疾患のご経験者。その他：脳腫瘍、脳挫傷、パーキンソン病、線維筋痛症、脊髄や頸椎の損傷、大腿骨頸部骨折、変形性膝関節症、脊柱管狭窄症、小児麻痺など様々



年代

70代以上の介護保険ご利用者層だけでなく、40～60代の働き盛りの年代の方にも多くお越しいただいております



発症からの期間

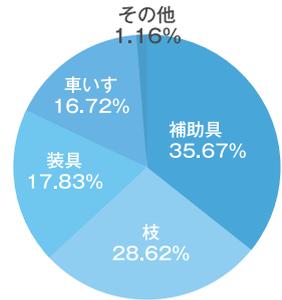
病院を退院後すぐの方から、発症から長期経過している方まで幅広くご利用いただいております



移動補助具の利用状況

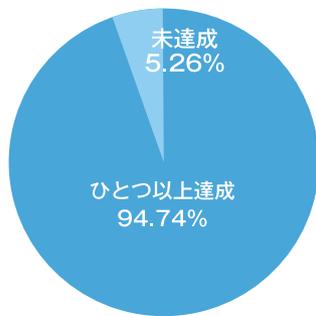
(初回来所時)

寝たきり・車いすの方から社会復帰に際して、より歩行改善に臨みたい方まで様々な方にお越しいただいております。



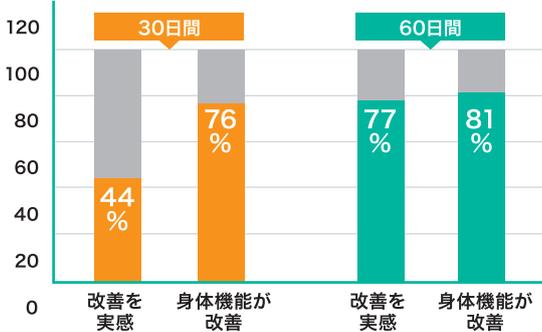
改善・顧客満足データ／ご利用者さまの声

動作改善目標の達成状況



改善状況

60日経過した方が改善を実感しやすい



※対象者『60日間改善リハビリ』(旧プラン)ご利用者さま

車いす・歩行器併用、見守りのもと、ようやく屋内歩行可能なレベルだったが、**屋内を杖など使わずに歩けるようになった**
20代／脳梗塞 右半身麻痺

指や手首、肘の動きが硬かったが、**硬さが軽減し、指先のつまみ動作が可能になった。**
30代／脳出血 左半身麻痺

立っていることでできず、歩行困難な状況だったが、**立位維持ができるようになり、軽介助で歩行も可能になった。ひとりでベッドや車いすに移動できるようになった。**
40代／くも膜下出血 左半身麻痺

舌や唇が思うように動かないことから、不明瞭な話し方になっていたが、**顔の麻痺が改善され、言葉が伝えやすくなった。**
50代／脳出血 構音障害

肩に痛みがあり、左手を自分で動かす気持ちになれなかったが、**両手を使って料理ができるようになった。**
60代／くも膜下出血 左片麻痺、失認

屋内で軽介助または杖歩行だったが、**杖無しで自分でトイレにも行けるようになった**
70代／脳梗塞 右下肢麻痺

家族とのコミュニケーションも難しかったが、**言葉がでやすくなって、会話ができるようになった。**
80代／脳梗塞 失語症、発語失行、高次脳機能障害

症例、ご利用者さまの声、リハビリ前後の比較動画など詳細は、『脳梗塞リハビリセンター』ホームページでご覧いただけます。

脳梗塞リハビリセンター

検索

ご利用までの流れ

Step1

特別プログラム 体験申込み

ご希望のセンターにていずれかを予約する。

- ・身体リハビリ
- ・言語リハビリ
- ・身体+言語リハビリ



Step2

カウンセリング+ 特別プログラム体験

お身体状況の確認、お悩みや目標についてお伺いし、実際にリハビリを体験する



Step3

リハビリ計画 ご提案

現在のお身体の状態をご説明し、目標に即したリハビリ計画をご提案



Step4

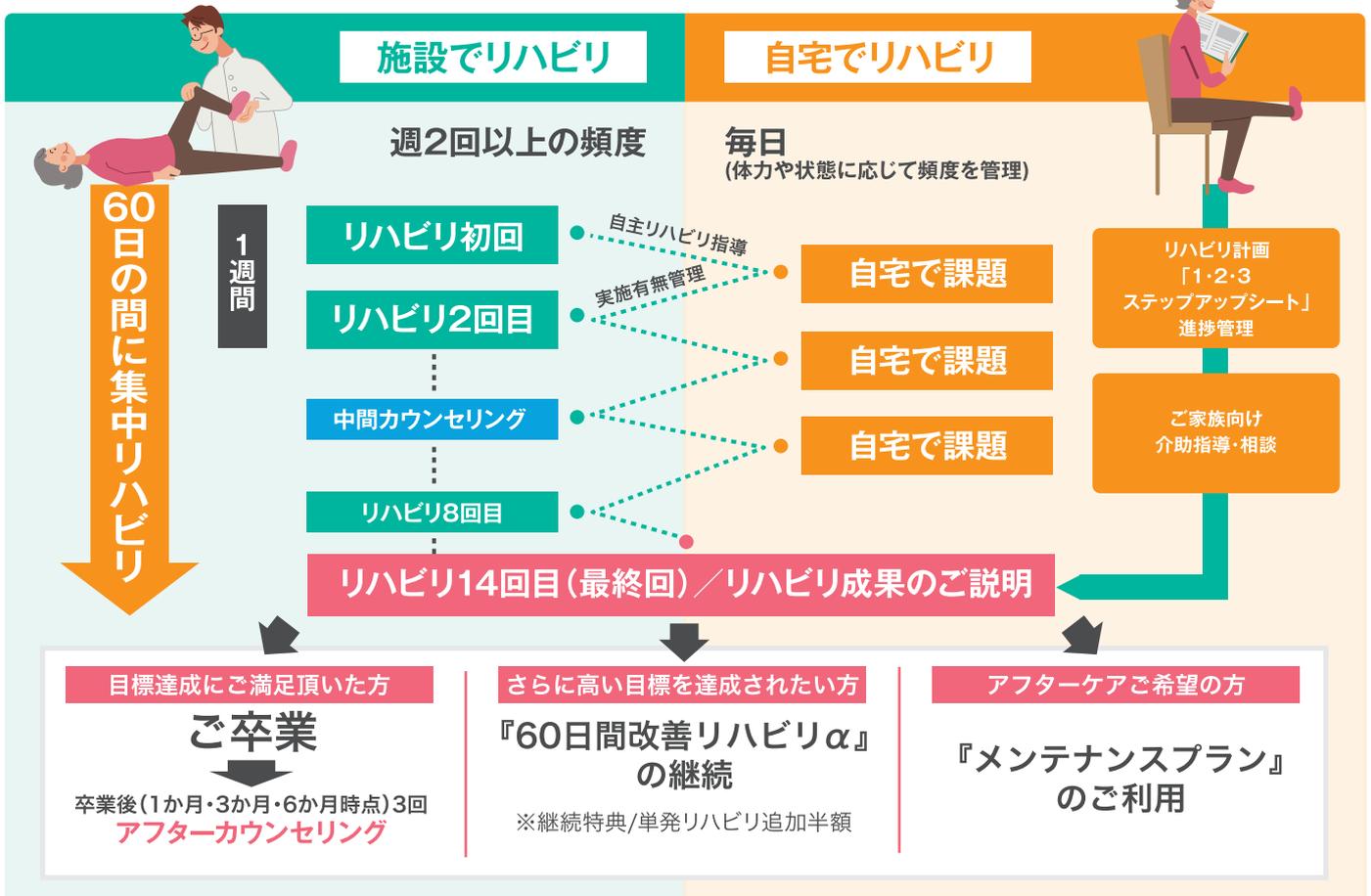
『60日間改善 リハビリα』開始

リハビリ計画についてご納得いただけましたら、ご契約の説明をさせていただきプログラムをスタート



『60日間改善リハビリα』の進め方

- 60日間、施設でのマンツーマンリハビリ全14回を週2ペースで徹底的に行います
- 独自の自主リハビリ教材を使用した自宅でのリハビリ方法を指導をします





『60日間改善リハビリα』プログラム内容

身体リハビリ 120分



ととの調える

鍼灸



※一般的な鍼灸のイメージです

WHOから効果を認められた鍼灸

WHO(世界保健機関)から効果が認められている鍼灸は、各大学病院などでも脳卒中の後遺症に対するリハビリへの応用が始まっています。「調える」手法により、脳と身体の繋がりを再び取り戻します。



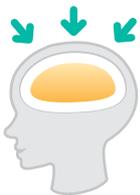
再学習させる

PT/OT



脳血管疾患後遺症の豊富な経験をもつスペシャリストのPT・OT

脳梗塞、脳出血による後遺症の改善のスペシャリストである理学療法士・作業療法士が正確な評価を行い、最適なアプローチをとります。脳に手足の動かし方を「再学習させる」手法で、「ひとつ上のステージへ」の改善に確実な手応えをもたらします。



定着させる

トレーニング



PT・OTのノウハウを応用した脳血管疾患後遺症特化のトレーニング

脳梗塞、脳出血などの脳血管疾患後遺症のためのトレーニングプログラムは、理学療法士・作業療法士のノウハウも取り入れています。器材と手技をご利用者さまの体力によって使い分けながら、身体の動かし方を脳にしっかりと「定着させる」仕組みがあります。

失語リハビリ 60分



脳を活性化させる

言語聴覚療法



最先端の評価法に基づく言語聴覚療法

人間の認知プロセスモデルに着目した、最先端の評価法に基づく言語聴覚療法士によるアプローチを行います。見えている症状だけでなく、見えない部分で「何が起きているのか」を明らかにし、根本要因へ直接働きかけることで、効率的に脳が活力を取り戻します。

身体 + 失語リハビリ 180分

よくある質問

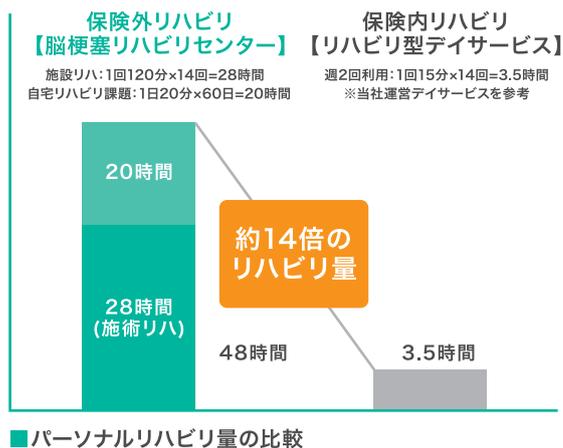
Q1 なぜ自費リハビリなのですか。保険内リハビリとの違いを教えてください。

介護保険リハビリとの違い

介護保険サービスは、国民が等しく介護サービスを受受できる社会サービスですが、保険財源の観点からできることとできないことがあります。脳梗塞や脳出血など脳卒中のリハビリにおいては、以下のような違いがあります。

	介護保険 (デイサービス)	介護保険 (訪問リハビリ)	脳梗塞リハビリ センター
個別or集団	通常集団 リハビリが主	個別	個別
時間	個別機能訓練は 通常15分	40分～ 1時間程度	120分
専門性	サービスとして 通常特化して いない	サービスとして 通常特化して いない	脳卒中専門家に 特化
鍼灸有無	無し (通常疾患対象外)	無し (通常疾患対象外)	有り
機材の利用	有り	自宅のため 制限される	有り
言語 リハビリ	一部有り	一部有り	有り

脳卒中の後遺症を積極的に改善していくためには、リハビリの量が非常に重要です。『脳梗塞リハビリセンター』では、週に2回以上、1回120分完全マンツーマンの施設リハビリと自宅で行う自主リハビリを組み合わせることにより今の状態に最適で有意義なリハビリの時間を積み上げていきます。



Q2 なぜ60日間、週2回のリハビリなのですか？

当センターでは、延べ10万回以上の施術実績から、最短で最大の効果をご実感いただく最低限の頻度として、週2回以上、60日間が望ましいと考えております。改善のレベルと時期を早められる可能性が見込める方向けに、週3回以上のプランもご提供しております。

Q3 健康保険、介護保険は適用できないのでしょうか？

当センターのリハビリは、健康保険、介護保険を適用できない自費サービスです。自費だからこそ期間や頻度の制限なく、改善を実現するための充実したマンツーマンリハビリサービスの提供が可能となっております。

Q4 言語聴覚のプログラムはありますか。嚥下訓練できますか？

はい、ございます。失語症や構音障害、注意障害や記憶障害、遂行機能障害などの高次脳機能障害に対するリハビリを言語聴覚士が行います。カウンセリングにて後遺症の状況を確認し、適切なリハビリを実施していきます。尚、直接的嚥下訓練に関しては、当センターが医療機関ではございませんので実施できません。嚥下器官への間接的訓練は実施しています。言語聴覚療法を実施しているセンターについてはお問合せ下さい。

Q5 どんな症状でも確実に改善できるのですか？

改善がどこまで見込めるかは個人の症状の程度によりさまざまです。特別プログラム体験での評価を元に、ご利用者さまの目標を踏まえた上で、症状に対して可能な改善レベルをご提示致します。

Q6 送迎、訪問はありますか？

申し訳ありませんが、送迎は実施しておりません。
訪問については、エリアによって異なりますので詳細はお問い合わせください。

Q7 通える距離に『脳梗塞リハビリセンター』がないのですが、利用の相談はできますか？

『脳梗塞リハビリセンター』がお近くでない方のためのリハビリプラン『短期集中リハビリ』がございます。実施センター・滞在スケジュールの調整、宿泊先（介護施設・ホテル）のご紹介など、実施に向けたサポートを致します。詳細はお問合せ下さい。

Q8 リハビリロボットや器具はどんなものがありますか？

『脳梗塞リハビリセンター』の施術の基本は、理学療法士らセラピストによるマンツーマンの施術です。施術手法は、脳卒中後遺症に有効とされる様々な手法を取り入れております。その上で、最新のリハビリ器具やITの活用を組み合わせることでリハビリを行うこともあります。リハビリや生活を助ける用品の紹介も適宜行います。



IVES

tDCS

オンラインリハビリ

（言語リハ・アプリによる自主トレ）

等



Q9 『60日間改善リハビリ』プランの終了後も相談やメンテナンスなどのサポートはありますか？

『60日間改善プラン』によるリハビリ終了後も、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がお身体の状態確認や自主リハビリ等について定期的にカウンセリングし、安心して生活できるようにサポート致します。

医師からの推薦

特定非営利活動法人医療ガバナンス研究所 理事長

医師／上 昌広（かみ まさひろ）



私は「脳梗塞リハビリセンター」に大きな期待を寄せています。
脳梗塞後のリハビリは、患者さんのQOLに大きく影響する重要な行為です。より良いリハビリを行うには、医師だけでなく、理学療法士や鍼灸師や柔道整復師など多職種が連携することが重要です。
「脳梗塞リハビリセンター」には、多くの熱意あるスタッフが集っています。彼らのもと積み上げられる実績は、脳梗塞の後遺症のリハビリ技術に関するエビデンスの提供に大いに役立つことでしょう。

アゼリーグループ・医療法人社団東京平成会理事長

医師／来栖 宏二（くるす こうじ）



私がリハビリ医になった当時は、脳梗塞をはじめ中枢神経疾病は改善せず、リハビリも残存機能を使ったADL改善が目的でした。その後医療の進歩で、リハビリが「治る」を目指すように進化しつつあります。
しかし少子高齢化により公的財源にも限りがあり、公的保険でのリハビリも限定的にならざるを得ません。これから『脳梗塞リハビリセンター』のような保険外のサービスが公的にカバーしきれない方々がいる、という社会課題の解決の一端を担っていく存在になると確信し、期待を寄せています。

まずはあなたの**症状、お悩み**を
お聞かせください。

電話をかける
今すぐに相談したい場合

 **0120-251-108**

受付 10:00~17:00 (月~金) 年末年始、特別休業日除く



Webフォームより
体験お申し込み



ホームページにて24時間 予約受付中

脳梗塞リハビリセンター

検索

 脳梗塞リハビリセンター

まずは体験してみませんか？

初回限定
5,500円
(税込)

脳梗塞リハビリセンター 特別体験プログラム

のご案内

『脳梗塞リハビリセンター』の効果を実感してください

体験プログラム名	体験内容	時間 / 価格
身体リハビリ	<ul style="list-style-type: none">● 問診● 施設リハビリ体験<ul style="list-style-type: none">・鍼灸・理学療法士、作業療法士による施術● カウンセリング<ul style="list-style-type: none">・『1・2・3ステップアップシート』に基づいた評価・リハビリ計画ご提案	120分/5,500円 (税込)
言語リハビリ	<ul style="list-style-type: none">● 問診● 施設リハビリ体験<ul style="list-style-type: none">・言語聴覚療法● カウンセリング<ul style="list-style-type: none">・『1・2・3ステップアップシート』に基づいた評価・リハビリ計画ご提案	60分/5,500円 (税込)

<当日の持ち物>

脳画像写真やデータ／リハビリ総合実施計画書／退院サマリー／お薬手帳
※お手元にあるもののみで結構です

「特別体験プログラム」のメリット

実際に行うリハビリの
内容を把握・体感
できる

現在のお身体の
状況について
正確に知ることができる

自分の望む改善に必要な
リハビリ期間・予算が
わかる

脳梗塞リハビリセンターのプログラムのすべてをご体験いただくことで、
リハビリの内容・改善見込みを十分にご納得いただいた上でご利用を検討いただけます。

「脳梗塞リハビリセンター特別体験プログラム」<身体リハビリ><言語リハビリ>は、それぞれ1回までのご利用です。

※<身体リハビリ><言語リハビリ>(計180分)を同日に体験いただくことも可能です。

※言語リハビリ提供施設はお問い合わせください。

ご検討にあたり、見学のご希望も承っております。 [要予約](#)

受付・お問い合わせ窓口

0120-251-108

受付 10:00～17:00(月～金)

脳梗塞リハビリセンター

検索

ホームページにて24時間受付中



 脳梗塞リハビリセンター



『60日間改善リハビリα』料金表

プログラム	施設利用回数	価格	内容
身体	全14回 (1回120分)	¥330,000 (税込)	<ul style="list-style-type: none">施設内リハビリ<ul style="list-style-type: none">鍼灸理学療法士、作業療法士による施術トレーニングカウンセリング<ul style="list-style-type: none">リハビリ計画 (リハセン式1・2・3ステップアップシート・鍼灸ケアシート)自宅リハビリサポート<ul style="list-style-type: none">自主リハビリ計画表自主リハビリ課題ご家族向け自主リハビリ補助・生活介助の指導・相談アフターカウンセリング (卒業後 3回)
失語	全14回 (1回60分)	¥180,000 (税込)	<ul style="list-style-type: none">施設内リハビリ<ul style="list-style-type: none">言語聴覚療法カウンセリング<ul style="list-style-type: none">リハビリ計画 (リハセン式1・2・3ステップアップシート・鍼灸ケアシート)自宅リハビリサポート<ul style="list-style-type: none">自主リハビリ計画表自主リハビリ課題ご家族向け自主リハビリ補助・生活介助の指導・相談アフターカウンセリング (卒業後 3回)
身体 + 失語	全14回 (1回180分)	¥500,000 (税込)	上記 「<身体>+<失語>」の内容

支払方法: ①現金払い(店頭または銀行振り込み) ②クレジットカード(一部対象外店舗有) ③分割払い(適用条件有)

※「60日間改善リハビリ」<身体>に、言語聴覚士によるリハビリ(高次脳機能障害、その他)もご希望の際は、オプションで追加が可能です。【税込 13,000円/回(60分)】
※施設リハビリは60日の間に14回まで利用可能となります。
※割賦払い(分割払い)をご希望の方はご相談ください。
※アフターカウンセリングは、プラン卒業後に3回(1か月・3か月・6か月後)実施します。プランをリピートする場合、次のクールで使える単発リハビリ50%オフの特典がございます。詳細はお問い合わせください。
※失語プログラム提供施設はお問い合わせください。

メンテナンスケアや、高次脳機能障害(失語症を除く)のためのオプションもご用意しております。

メンテナンスプラン

プログラム	施設利用回数	価格	内容
身体	全7回 (1回120分)	¥160,000 (税込)	<ul style="list-style-type: none">鍼灸理学療法士、作業療法士による施術トレーニング
失語	全7回 (1回60分)	¥85,000 (税込)	<ul style="list-style-type: none">言語聴覚士による施術

支払方法: ①現金払い(店頭または銀行振り込み) ②クレジットカード(一部対象外店舗有) ③分割払い(適用条件有)

※メンテナンスプランは、当センターのセラピストの評価により適正なリハビリと判断される場合のご利用となります。

言語聴覚療法 失語症を除く高次脳機能障害のためのプラン

内容	施設利用回数	価格	内容
言語聴覚療法	単発 60分	¥15,000 (税込)	<ul style="list-style-type: none">言語聴覚士による施術

支払方法: ①現金払い(店頭または銀行振り込み) ②クレジットカード(一部対象外店舗有)

※ステップアップシートはつきません。提供施設はお問い合わせください。

2024.03

受付・お問い合わせ窓口

0120-251-108

受付 10:00~17:00(月~金)

脳梗塞リハビリセンター

検索

ホームページにて24時間受付中

脳梗塞リハビリセンター

2024.03